

自然災害・警報発生時の対応について

大きな災害が発生した場合の緊急時に備え、ご家庭での確実な周知をお願いします。

- I **地震発生の場合** …… 以下は電話がつかない場合やつながりにくい場合を想定しています。つながる場合は、学校と保護者又はご家庭と電話連絡を取ることを基本とします。

	震度5弱以上	震度4
自宅にいる場合	原則、臨時休校 とします。ただし、通信網・安全が確保できた場合には、 午前授業 ※の措置をとる場合があります。(その際は、メール・電話等でお知らせします。)	原則、出校 とします。ただし、保護者が登校させることが危険と判断された場合は、学校に連絡したうえで登校を見合わせてください。その後、安全が確認されたら登校させてください。どちらも「欠席」「遅刻」扱いとはなりません。保護者の判断を最優先します。
学校にいる場合	保護者またはご家族に、直接お子さんを引き渡します。連絡がなくてもご来校ください。	原則、 普通下校 または 集団下校 とします。
登下校中の場合	事前に家族で相談し、約束事を決めておいてください。 例) ①自宅に戻るか学校に避難する。 ②事前に決めた避難場所に行く。 など 登下校中にかかわらず、家族が別々の場所にいる場合(職場や学校、外出中等)の避難場所については、事前に確認をしておいてください。	

※16時30分以降に震度5弱以上の地震が発生した場合、翌日の給食は全市的に中止となります。よって、この場合の登校・授業については、**午前授業**を原則とします。状況によって対応が変わる場合は、安全情報配信システム・電話にて連絡します。

II 停電の場合

朝6時の時点で全市あるいは学区内が停電している場合は、給食停止やトイレ使用不可、信号停止による交通障害等が予想されるため「休校」とします。

III 警報等が発令されている場合

原則、出校とします。ただし、暴風警報等が発令された場合は、休校措置もあります。警報の発令にかかわらず、道路の冠水、河川の増水等により登校が危険と保護者が判断された場合は、地震の場合と同様です。

また、登校後に警報が発令された場合は、気象情報や戸外・通学路等の状況から判断し、授業を中止して速やかに下校させることもあります。下校が危険と判断した場合は、安全に帰宅できると判断するまで学校に待機させます。場合によっては、保護者またはご家族の迎えをお願いすることがあります。

特別警報等が発令された場合

原則、臨時休校とします。対応は震度5弱のときと同じとします。

V 弾道ミサイル等によるJアラート発令の場合

屋外でミサイル発射の警報等を聞いたときは、できる限り速やかに建物の中に避難する。(近くの保育園や幼稚園も可)

家庭でミサイル発射の警報等を聞いたときは、屋内にとどまり、テレビやラジオなどからの情報を得るように努める。

VI インフルエンザ・新型コロナ等の感染症の場合

インフルエンザ・新型コロナ等による授業の打ち切りや臨時休校の場合は、プリント、学校安全情報配信システム、電話で連絡した上で下校させます。この場合、迎えは不要です。

※ご家庭で、緊急時の家族の集合場所・避難所・連絡先等を確認しておいてください。

【学校連絡先】 八戸市立根城中学校 TEL 22-2065 44-1259

学校にお問い合わせの際は、「学年・組・氏名・お子さんとの続柄」を確実に教えてください。